

見本1：実父母
収入があり別居の場合

現況報告書 (被扶養者1人につき1枚必要)

現在の扶養の状況について、下記の通り報告いたします。本報告が事実と相違している場合、扶養の要件を満たしていない場合は、被扶養者の認定が遡って取消となることに同意し、取消日以降の給付金等について直ちに返納します。

西暦 ○○○○年 9月 3日

所属局(部)課名

○○○○○○○

連絡先(内線)

○○○○

組合員氏名 共済太郎 (自筆)

被扶養者氏名 共済 秋子 (72) 歳

続柄

配偶者 ・ 子 ・ 父 ・ 母 ・
義父 ・ 義母 ・ 兄 ・ 姉 ・
弟 ・ 妹 ・ その他 ()

収入あり

パート ・ アルバイト ・ その他 ()

事業 ・ 農業 ・ 不動産 ・ 配当等 ・ 学生 ・ 年金受給中

収入なし

無職 ・ 学生 ・ 年金未受給

別居の被扶養者あり (子は除く) ※送金額記入

毎月の送金額 (80,000) 円

注) 被扶養者自身の収入+送金1年分=被扶養者総収入

送金1年分 \geq 被扶養者総収入 \div 3

特記事項

パート収入と年金収入をあわせて年額 805,094 円である。
別居のため、毎月 80,000 円を送金している。別途送金記録のある通帳の
写しを添付する。

※非課税(課税)証明書の収入金額に記載額がある場合は、その事由をご記入ください。

※証明書が添付できない(例:日本にいなかった等)場合は、その事由をご記入ください。

見本2：実父母
退職後扶養に入った場
合（扶養に入ったのが
昨年9月以降の場合）

現況報告書（被扶養者1人につき1枚必要）

下記の通り報告いたします。本報告が事実と相違している場合、扶養の要件を満たし認定が遡って取消となることに同意し、取消日以降の給付金等について直ちに返納します。

西暦 ○○○○年 9月 3日

所属局(部)課名

○○○○○○○

連絡先(内線)

○○○○

組合員氏名 共済太郎 (自筆)

被扶養者氏名 共済 秋子 (60) 歳

続柄

配偶者 ・ 子 ・ 父 ・ 母 ・
義父 ・ 義母 ・ 兄 ・ 姉 ・
弟 ・ 妹 ・ その他 ()

収入あり

パート ・ アルバイト ・ その他 ()

事業 ・ 農業 ・ 不動産 ・ 配当等 ・ 学生 ・ 年金受給中

収入なし

無職 ・ 学生 ・ 年金未受給

別居の被扶養者あり (子は除く) ※送金額記入

毎月の送金額 () 円

注) 親自身の収入+送金1年分=親総収入

送金1年分 \geq 親総収入 \div 3

特記事項

西暦○○○○年6月30日に退職し、無職・無収入となり、年金もまだ受給していない。

※非課税(課税)証明書の収入金額に記載額がある場合は、その事由をご記入ください。

※証明書が添付できない(例:日本にいなかった等)場合は、その事由をご記入ください。